

注: これは機械的に生成された翻訳で、お客様の便宜のためにのみ提供されています。この機械的に生成された翻訳は、人間による翻訳の質に匹敵するものではなく、エラーが含まれている可能性があります。この翻訳は「現状のまま」提供され、翻訳の正確性、完全性、または信頼性については保証されません。本契約書の英語版と翻訳版の間に矛盾がある場合は、英語版が優先されます。

重要なお知らせ: お客様が消費者の場合、Sophos エンドユーザー [使用許諾契約の 14.12](#) 項はお客様に適用されません。また、このエンドユーザー使用許諾契約が、[本使用許諾契約の 15.10.7](#) 項の強制的な調停およびクラスアクション適用除外ポリシーに詳述されているように、拘束力のある仲裁およびクラスアクション権利の放棄の対象であることが通知されます。また、[15.9](#) および [15.10](#) されているように、消費者の権利も追加されます。

Sophos エンドユーザー使用許諾契約書を別の言語で表示する場合は、次のいずれかのページを参照してください。 [簡体字中国語](#)、[繁体字中国語](#)、[ドイツ語](#)、[スペイン語](#)、[フランス語](#)、[イタリア語](#)、[日本語](#)。

ソフォス エンドユーザー使用許諾契約書

大文字で始まる用語の意味は以下のとおりです。Sophos とライセンシーの間の法的拘束力のあるライセンス契約書をよくお読みください。ライセンス契約者は、承諾オプションを選択したり、ソフトウェア・パッケージのシールを壊したり、本製品をインストール、コピー、またはその他の方法で使用したりすることにより、ライセンス契約者が以下を読んで理解していることを認めます。およびは、本使用許諾契約の条項に拘束されることに同意するものとします。これには、参照により本契約に組み込まれる文書およびポリシーの条項および条件が含まれますが、これに限定されません。

ライセンシーが本使用許諾契約の条件に同意しない場合、ライセンシーは、いかなる目的においても本製品をインストールまたは使用することを許可されません。ライセンス契約者が未使用の製品およびすべての付属品を Sophos から 21 暦日以内に元の状態で返品し、梱包した場合、購入証明とともに、ライセンス契約者は全額返金を受けることができます。

リセラー、サービスプロバイダ、コンサルタント、請負業者、またはその他の当事者がライセンシーに代わって本製品をダウンロード、インストール、管理、またはその他の方法で使用する場合、かかる当事者はライセンシーの代理人と見なされ、(i) ライセンシーは本ライセンス契約のすべての条項に同意したものとみなされます。および (ii) 適用法で許可されている範囲において、Sophos ではなくライセンシーは、ライセンシーに代わって本製品を管理または使用することに関連して、当該当事者の行為または不作為について責任を負うものとします。

これで、次のように合意されました。

1. 定義

1.1 「関連会社」とは、各当事者に関して、当該当事者が支配する、支配される、または当該当事者と共通の支配下にある団体を意味します。この定義の目的上、「制御」とは、エンティティの議決権または株式の 50% 以上の実質所有権を意味します。

1.2 「コンピュータ」とは、本ライセンス製品のメリットを享受するあらゆるデバイスまたはコン

ピューティング環境（電子メールサーバ、インターネットプロキシまたはゲートウェイデバイス、またはデータベースに接続されたワークステーション、パーソナルコンピュータ、ラップトップ、ネットブック、タブレット、スマートフォン、および環境を含みますが、これらに限定されません）を意味します。ライセンス製品は、コンピュータ環境に物理的にインストールする必要はありません。また、ライセンス契約者が所有するコンピューティングハードウェアの要件もありません。ここで定義されている「コンピュータ」という用語には、非永続的な展開、データを取得できる電子デバイス、および仮想マシンが含まれますが、これらに限定されません。

1.3 「消費者」とは、その個人の取引、ビジネス、職種、職業の完全または主に外部にある目的のために行動する個人を意味します。

1.4 「ドキュメント」とは、Sophos が各製品について発行した正式な製品ドキュメント（電子版か印刷版かにかかわらず）を意味します。

1.5 「手数料」とは、製品、拡張サポートパッケージ、メンテナンスサブスクリプション、および/または拡張メンテナンスサブスクリプションの料金を意味します。

1.6 「ハードウェア」とは、ハードウェア製品と Sophos が提供する関連コンポーネント（電源モジュール、キャリア内のディスクドライブ、出荷キット、ラックマウントキットを含むが、これらに限定されない）を意味します。

1.7 「使用許諾契約」とは、本契約およびスケジュールを意味します。

1.8 「ライセンスエンタイトルメント」は、後述の[第 3.2 項](#)に記載されている意味を持ちます。

1.9 「ライセンス製品」とは、本使用許諾契約書の条項に基づき、本使用許諾契約書に記載されている、本使用許諾契約書に記載されているソフトウェアプログラムのすべてまたは各プログラム（許可されたコンテキストとして）を意味し、ライセンシーに提供されたハードウェアにインストールされます。これらのプログラムのドキュメンテーションおよびアップグレードおよびアップデートと併せて提供されますが、[第 9](#) 条に記載されているサードパーティ製ソフトウェアは除外されません。

1.10 「ライセンシー」とは、本使用許諾契約に基づく使用許諾権を付与された個人または法人を意味し、「ライセンシー」とは、一時的なものであるかどうかにかかわらず、ライセンシーに帰属するか、またはライセンシーが関与することを意味します。

1.11 「メンテナンス」とは、[第 4 項](#)で詳述するように、アップグレードおよび/またはアップデート（製品に適用される場合）、SMS メッセージ処理（製品に適用される場合）、および標準テクニカルサポートを総称して意味します。

1.12 「アウトソースプロバイダ」とは、ライセンシーまたはライセンシーの関連会社が情報技術機能をアウトソースした第三者を意味します。

1.13 「パートナー」とは、ライセンシーが Sophos 製品を有効に取得するリセラー、ディストリビュータ、またはその他の独立した第三者を意味します。

1.14 「製品」とは、ライセンス製品、メディア、および/またはハードウェア（該当する場合）を意味します。

1.15 「製品条件」は、本使用許諾契約の [3.1 項](#)に記載されている意味を持ちます。

1.16 「制裁および輸出管理法」とは、本製品および/または経済制裁、輸出管理、貿易禁止、その他の制限措置の採用、適用、実施および実施に関連する当事者に適用される法律、規制、法令、禁止、または類似の措置を意味します。これには、以下が含まれます。ただし、欧州連合、英国、および米国によって管理および実施されているものに限定されず、それぞれが本製品に適用されるものと見なされます。

1.17 「スケジュール」とは、Sophos が発行した注文確認書またはライセンス証明書を意味します。これには、ライセンス契約者および対応する製品期間、ライセンス資格およびライセンス資格情報、および本ライセンス契約の一部である製品の詳細が記載されています。

1.18 「サーバ」とは、ライセンス製品がインストールされているコンピュータを意味し、コンピュータは少なくとも1つのアプリケーション、クライアントサービス、または機能を提供します。

1.19 「Sophos」とは、英国のペンタゴン、アビンドンサイエンスパーク、アビンドン、オックスフォードシャー、OX14 3YP に登録された Sophos Limited（英国およびウェールズの番号 02096520 で登録された会社）を意味します。

1.20 「アップデート」とは、Sophos が独自の判断でライセンシーに提供した検出データまたはソフトウェア（アップグレードを除く）のルールおよび/または ID のライブラリのアップデート、および/またはその他のアップデートを意味します。ただし、Sophos が別途料金を負担して販売およびライセンス供与しているアップデートは除きます。

1.21 「アップグレード」とは、Sophos が独自の判断で随時自動的またはその他の方法でライセンシーに提供する製品、製品バージョン、または製品機能の機能強化または改善を意味しますが、Sophos が別途ライセンスを付与して販売するソフトウェアおよび/またはアップグレードは除きます。

1.22 「ユーザー」とは、ライセンシーにライセンス供与された本製品のメリットを享受する従業員、コンサルタント、またはその他の個人を意味します。

2. 知的財産権および所有権

本製品は、すべてのノウハウ、概念、ロジックおよび仕様を含むがこれらに限定されない、Sophos およびそのライセンサーの所有権であり、著作権およびその他の知的財産権によって世界中で保護されています。ライセンシーは、所有権の制限に関する製品の識別または通知を削除しないことに同意するものとします。さらに、ライセンシーは、本使用許諾契約書で以下に規定されているように、本製品および本製品に対するライセンシーによる変更の権利、権原および利益が、Sophos およびそのライセンサーの所有物であり、保持されていることを認め、これに同意するものとします。本ライセンス契約に基づき、Sophos のロゴまたは商標に対するライセンス、権利、または利益はライセンシーに付与されません。ライセンス製品はライセンス供与されており、販売または提供されていません。本使用許諾契約に明示的に規定されている場合を除き、直接的、黙示的、誘発的、禁反言、またはその他によって使用許諾または権利が付与されることはありません。

3. 権利および制限

3.1 期間。

3.1.1 本使用許諾契約は、本使用許諾契約の最初の段落に記載されている受諾時点から有効であり、(i) 本契約に基づいてライセンス供与されたすべての項目の製品期間の満了前まで有効であるものとします。または (ii) 本契約の条件に従って本ライセンス契約を終了すること。

3.1.2 本ライセンス契約が早期に終了しない限り、(i) 固定期間サブスクリプションベースのライセンス製品、メンテナンスパッケージ、およびサポートパッケージの製品条件は、開始日から開始し、スケジュールに記載された有効期限日に終了するものとします（ライセンスエンタイトルメントのライセンスが有効でない場合、ライセンスキーはその有効期限に無効になります）。および (ii) 自動更新ベースで請求される製品の製品期間は、購入日から開始し、承認された支払いの期間（スケジュールに記載されている最低サブスクリプション期間を除く）継続するものとします。および (iii) <https://www.sophos.com/en-us/legal> のスケジュールまたはライセンスガイドラインに明示的に記載されている場合、製品期間は永続的なものとします（それぞれ「製品期間」）。

3.1.3 ライセンス契約者による料金の支払いと Sophos による対応する支払いの受領を考慮して、Sophos はライセンス契約者に非独占的、サブライセンス不可の権利を付与します。本使用許諾契約に含まれる条件に従い、本製品をそれぞれの製品条件に使用する権利を譲渡することはできません（本使用許諾契約で別途規定されている場合を除きます）。

3.2 ライセンスの権利および使用。

本製品は、<https://www.sophos.com/en-us/legal> のライセンスガイドラインに記載されているとおり、ユーザー、コンピュータ、サーバー、またはその他の該当するユニットによってライセンス供与されます。本スケジュールでは、ライセンス契約者が各製品に対してライセンスを供与した該当ユニットの数を指定します（「ライセンスの権利書」）。ライセンシーの実際の使用および/またはインストール（フェイルオーバー目的での使用またはインストールを含むが、これらに限定されない）は、いかなる場合でも、いかなる状況においても、ライセンスの権利書を超えてはなりません。ライセンス契約者が実際の使用量を増やす場合、ライセンス契約者は最初に対応する追加ライセンス権利を購入する必要があります。

3.3 権利。ライセンシーは以下のことを許可されます。

3.3.1 本製品は、ライセンシーおよびその関連会社が社内情報のセキュリティを確保する目的のみ使用してください。この条項は、[15.5](#)、[15.7](#)、[15.8](#) および [15.9](#)、項に規定されているとおりに本製品を使用する権利を付与された消費者には適用されません。

3.3.2 ライセンス製品またはその一部のコピーをバックアップまたは災害復旧の目的で合理的な数だけ作成します。ただし、ライセンシーは、ライセンス製品のバックアップコピーに Sophos の所有権に関する通知を再作成する必要があります。このような制限により、ライセンシーはライセンシーのデータをバックアップまたはアーカイブすることができません。

3.4 制限事項。ライセンシーは、以下のことを行うことができません

3.4.1 本製品 (i) の変更または翻訳（ただし、必要に応じて、当該目的のために提供され、本製品に含まれるメニュー、フィルタ、オプションおよびツールを使用してライセンス製品を構成する場合を除く）および (ii) ライセンシーの社内業務上の目的でマニュアルやその他の文書を作成し、適合させる必要がある場合を除き、文書に関連するもの。

3.4.2 リバースエンジニア、逆アセンブル（ハードウェアポートにアクセスするカバープレートの取り外し、ハードウェアの内部コンポーネントへのアクセスを含むがこれらに限定されない）、製品またはその一部の逆コンパイル、またはソースコードまたはそこに含まれるロジックの導出または決定を試みること。または、本製品に基づく派生著作物を作成するか、または適用法で禁止され

ている場合を除き、第三者が上記のいずれかを行うことを許可すること。

3.4.3 本使用許諾契約書に明示的に規定されている場合を除き、ライセンシーが支払われておらず、**Sophos** が適用料金を受け取っていない製品を使用する。

3.4.4 サブライセンス、賃貸料、販売、リース、配布、転送、埋め込み、または、本製品を、サービスビューローまたは管理サービス契約、クラウドサービス提供、バンドル製品などの一部として第三者の利益のために使用すること。ただし、本ライセンス契約に明示的に規定されている場合、および/またはライセンシーが **Sophos** と別途契約を締結しない限り、これらの目的に使用すること。

3.4.5 本製品を、[15.5](#)、[15.7](#)、[15.8](#) および [15.9](#) の条項に従って、従業員の個人的な使用または消費者による使用が明示的に許可されている場合を除き、ビジネスの過程およびライセンシーの社内情報のセキュリティ上の目的で使用すること。

3.4.6 ライセンス製品は、**Sophos** の書面による事前の同意なしに第三者に譲渡すること。ただし、ライセンシーが永久ライセンス製品を購入し、ライセンス製品を別の個人または法人に譲渡することを希望する場合を除きます。このような永久ライセンス製品の譲渡は、(i) ライセンス資格全体が単一の受領者に譲渡され、かつサブ分割されていないことを確認する必要があります。(ii) ライセンス製品は、譲渡時にライセンシーによって削除されます。(iii) ライセンシーは、受領者の詳細を **Sophos** に完全に渡し、(iv) 受領者は、[第 11 条](#)を含む本使用許諾契約の条件に拘束されることに同意する

3.4.7 本製品を安全上重要な用途で使用すること。本製品の故障により、物理的な傷害、物的損害、または耐用年数の損失が生じる可能性がある場合。そのような使用はすべてライセンシー自身の責任で行われ、ライセンシーは **Sophos** を当該不正使用に関連するあらゆる請求または損失から無害にし、ここに公表することに同意する。

3.5 許可されているサードパーティの使用。ライセンシーは、以下の条件を条件として、自社の関連会社および外部委託されたプロバイダーが本製品を使用することを許可することが (i) ライセンシーは、**Sophos**、(ii) 関連会社およびアウトソーシングされたプロバイダーに対し、ライセンシーおよびその関連会社に代わって、(iii) ライセンシーおよびその関連会社に代わって、本製品を使用および/または操作することを書面で事前に通知するものとします。ライセンシーの関連会社およびアウトソースプロバイダーの合計は、ライセンシーが購入したライセンスエンタイトルメントを超えないものとし、(iv) ライセンシーは、その関連会社およびアウトソースプロバイダーが本ライセンス契約の条件を認識し、遵守していることを確認するものとします。また、(v) ライセンシーは、本製品の使用に関連する関連会社および外部委託プロバイダーの行為および不作為について、**Sophos** に責任を負い、これを無害にするものとします。

3.6 ライセンシーは、新製品および/または本製品の追加機能、コンポーネントまたはバージョンの将来の入手可能性に関する購入決定、および将来の機能または機能に関して **Sophos** が口頭または書面で行ったコメントに基づいていないことを認め、これに同意するものとします。

3.7 ライセンシーは、ハードウェア、ソフトウェア、接続性、およびその他のサードパーティ製品およびサービスに対するサードパーティの料金の支払いを含むが、これらに限定されないサードパーティ契約の適用される条件を遵守することについて、単独で責任を負うものとします。

4.保守とサポート

4.1 ライセンス契約者が **Sophos Firewall**、**Sophos Firewall Manager**、**Sophos iView** または **Sophos UTM** ライセンス製品を購入した場合、購入日から 90 日間保守が含まれます。個別のメンテナンスパッケージを購入できます。その他すべてのサブスクリプション期間のライセンス製品については、製品期間中の保守が含まれます。

4.2 ライセンシーが永久ライセンス製品を購入した場合、メンテナンスは含まれません。適用法で禁止されている場合を除き、(i) ライセンシーは、購入した永久ライセンスユニットの数と同じサブスクリプション期間に個別のメンテナンスパッケージを購入する必要があります。(ii) ライセンシーの保守契約が失効し、ライセンシーが更新を希望する場合、**Sophos** は、その時点での現行価格表に従ってライセンシーに復活費用を請求する権利を留保します。

4.3 メンテナンスには、標準 / 基本レベルのテクニカルサポートが含まれます。強化されたテクニカル・サポート・パッケージは、ライセンス契約者が支払い、**Sophos** が対応する料金を受領することにより提供されます。標準および拡張テクニカルサポートパッケージについては、次の URL を参照してください。<https://www.sophos.com/ja-jp/support/technical-support.aspx>。Sophos の書面による許可がない限り、関連製品の最新バージョンに対するテクニカルサポートが提供されます。**Sophos** は、旧バージョンまたは製造中止バージョンのサポートを継続することができますが、これは義務ではありません。

4.4 以下の [第 8 項](#) から従ってメンテナンスが中止された場合、**Sophos** は（独自の裁量により）延長メンテナンスサブスクリプション料金を考慮して、発行された中止日を超えて延長メンテナンスパッケージを提供することができます。

4.5 **Sophos** は、**Sophos** テクニカルサポートに連絡するユーザー数を制限する権利を有します。

4.6 標準的な商用サービスの一部ではないテクニカルサポートの提供の一環として **Sophos** が提供するカスタムコード、サンプルコード、ファイル、またはスクリプト（「修正」）は、(i) そのような修正プログラムが開発された製品と組み合わせでのみ使用できます。(ii) [第 15.6 条](#) の規定に従い、該当する製品期間中に使用すること。

5. ライセンス製品の保証：補償

5.1 消費者に適用され、[15.6.5 項](#) から従う [15.8 項](#) または [15.9 項](#) の制限なしに、**Sophos** はライセンシーに対し、購入日から 90 日間（以下「ライセンス製品保証期間」といいます）のみ保証します。(i) ライセンス製品は、指定されたオペレーティングシステムのマニュアルに従って動作している場合、ドキュメントに従って実質的に機能します。(ii) ドキュメントは、すべての重要な点においてライセンス製品の動作を適切に記述します。

5.2 ライセンシーが、ライセンス製品の保証期間中に [第 5.1 項](#) の保証違反を書面で **Sophos** に通知した場合、**Sophos** の全責任およびライセンシーの唯一の救済手段は **Sophos** のオプションとなります。(i) 妥当な時間内にライセンス製品および / またはドキュメントを修正、修理、または交換すること。または (ii) 影響を受けるライセンス製品に関するライセンス契約および対応するライセンス資格を終了すること。関連するライセンス製品（およびそのすべてのコピー）を購入証明とともに返却した後、料金の比例配分による返金を承認します。交換用ライセンス製品は、元のライセンス製品保証期間の残りの期間保証されます。

5.3 [第 5.1 項](#) の保証は、(i) ライセンス製品が本ライセンス契約およびドキュメントの条件に従って使用されていない場合には適用されません。(ii) 問題の原因は、ライセンシーがアップデート、ア

ップグレード、または Sophos が推奨するその他のアクションまたは指示を適用しなかったこと、
(iii) 問題の原因は、ライセンサーまたは第三者が提供した行為または不作為、または何らかの資料によるものであること、または (iv) この問題は、Sophos の合理的な管理範囲外の原因によって発生します。

5.4 [第 5.5 項](#) から [5.7 項](#) まで、および [15.6.5 項](#) の条項に従うことにより、Sophos は (a) ライセンサーが本ライセンス契約の条項および条件に従って本製品を使用または所有することが第三者の特許、商標、または著作権を侵害すると主張する第三者の請求、訴訟、訴訟、または訴訟からライセンサーを保護し、免責し、損害を与えないものとします (以下「請求」)。また、(b) 実際に発生したライセンサーの合理的な弁護士費用と費用、および最終的に Sophos が金銭的な和解で認めた損害を補償することとします。Sophos は、請求および関連するすべての和解交渉の防御を単独で管理するものとします。Sophos は、ライセンス契約者に対し、Sophos の費用負担で請求の防御および/または解決に参加し、協力することを要求する場合があります。

5.5 請求が行われた場合、または行われる可能性があると思われる場合、Sophos は独自の判断で次のことを行うことができます。(i) ライセンサーが本使用許諾契約の条件に従って使用許諾製品を使用および所有することが、第三者の特許、商標、または著作権を侵害しないように、ライセンスを取得すること。(ii) サードパーティの特許、商標、または著作権を侵害しないように、本製品を機能的に同等の製品に変更または交換すること。または (iii) ライセンサーへの通知により本製品を使用するためのライセンスを終了し、(a) 契約期間の製品の場合、契約終了日以降の期間に関連する本製品に対して支払われた料金の按分返金を提供すること。(b) 永久製品の場合、購入日から 5 年連続で減価償却されます。

5.6 除外事項。Sophos は、以下の場合には[第 5.4 項](#)に基づきライセンサーを補償、防御、および保護する責任を負わないものとします。(i) ライセンサーは、かかる請求の通知をライセンサーから 10 日以内に書面で Sophos に通知しない。(ii) ライセンサーは、Sophos の書面による要求により、請求の対象となる製品の使用または所有を直ちに中止しない。(iii) ライセンサー、Sophos の書面による事前の同意がない場合、は、請求の有効性を確認するか、Sophos が請求に異議を申し立てる能力を損なう可能性のある措置を講じる (iv) Sophos 以外の者による製品の変更により、侵害が発生する場合。Sophos が提供していないハードウェア、ソフトウェア、またはその他のコンポーネントを使用した本製品のドキュメンテーションに基づく以外の使用、または本製品の使用、およびそのような使用または改変を行わずに侵害が発生したことはないものとします。または (v) 特許、商標、著作権に関する世界知的財産機関 (WIPO) 条約の当事者ではない国での使用または所有に基づいて、請求が発生します。

5.7 [第 15.8 項](#)に基づく製品の消費者使用に関する場合を除き (この場合は [第 15.8 項](#)も適用されます)、さらに[第 15.6.5 項](#)に従うことにより、[第 5.4 項](#)、[第 5.5 項](#)、および[第 5.6 項](#)は、製品が第三者の特許、商標、著作権、またはその他の知的財産権を侵害する、または侵害するとされる場合にライセンサーが負う唯一かつ排他的な救済および Sophos の義務および責任を定めるものとします。ライセンサーは、いかなる場合でも、ライセンサーの損失を可能な限り軽減するものとします。

6.保証の放棄

6.1 上記[第 5.1 項](#)および以下の[15.2.6 項](#)および[15.9.1 項](#)に記載されている明示的な保証を除きます。Sophos およびそのサードパーティ製 LICENSORS およびサプライヤおよび特定の付属ソフトウェアの貢献者は、製品またはサードパーティ製ソフトウェアに関して、明示または黙示を問わず、いかなる種類の保証、条件、企業または表明も行いません。商品性、満足のいく品質、中断のない使用、

特定目的への適合性、権利を侵害していないこと、または取引過程、使用または取引から生じる黙示の保証または条件を含みますが、これらに限定されません。一部の州 / 管轄区域では、黙示の保証の除外が認められていないため、上記の除外がライセンシーに適用されない場合があります。ライセンシーは、州または法域によって異なるその他の法的権利を有する場合があります。

6.2 上記に限定されず、[15.9.1 項](#)に従うものの、Sophos は (i) 本製品がライセンシーの要件を満たすこと、(ii) 本製品の動作にエラーがないこと、または中断がないことを保証または表明しません。(iii) 本製品の欠陥が修正される。(iv) 本製品は、すべての脅威、アプリケーション（悪意のあるものであるかどうかにかかわらず）、またはその他のコンポーネントを検出、正しく識別、および / または消毒する。(v) ライセンシーは、第三者のアプリケーションをブロックする権利を有している。または (vi) ライセンシーが第三者の情報を暗号化または復号化する権利を有すること。

6.3 ライセンシーは、すべてのデータの適切なバックアップについてライセンシーが単独で責任を負うこと、およびかかるデータを保護するための適切な措置を講じることを認め、これに同意するものとします。[15.9.1 項に従い \[https://www.sophos.com/ja-jp/legal/sophos-end-user-license-agreement.aspx - ConsumerHas\]\(https://www.sophos.com/ja-jp/legal/sophos-end-user-license-agreement.aspx-ConsumerHas\)](https://www.sophos.com/ja-jp/legal/sophos-end-user-license-agreement.aspx-ConsumerHas)、Sophos およびそのサードパーティの LICENSORS は、データが失われたり破損したりした場合、いかなる責任も負わないものとします。

7. 責任の制限

7.1 ライセンシーは、ライセンシー自身の責任において本製品を使用します。適用法で許可されている最大限の範囲において、Sophos またはそのサードパーティの LICENSORS およびサプライヤ、または含まれるソフトウェアの貢献者は、ライセンシーに対して、以下のことについて責任を負わないものとします。または、間接的、結果的、偶発的、または特殊な損害、またはいかなる種類の損失についても、ライセンシーから請求を受ける場合には、次のことを行います。ただし、利益の損失、契約の損失、業務の中断、代替品またはサービスのコスト、ただし発生したデータの損失または破損、および契約または不法行為（過失を含むが、これらに限定されない）に限定されません。また、Sophos が損害の可能性について知らされていた場合でも、サードパーティ製ソフトウェアに関連する損失または損害を含みますが、これらに限定されません。本条項の制限は、救済措置が本質的目的を果たせたかどうかに関わらず適用されます。

7.2 本使用許諾契約に含まれる制限、除外、免責、その他の条項が、管轄裁判所によって何らかの理由で無効とされた場合、Sophos は、合法的に制限される損失または損害について責任を負いません。契約上、不法行為（過失を含むがこれに限定されない）、またはその他の方法によるこのような責任は、(i) ライセンシーが支払った料金および (ii) Sophos の製品の定価のいずれか小さい方を超えないものとします。

7.3 [第 15.6.6 項](#)に従うものとし、本ライセンス契約に起因または関連して発生した、すべての行為の原因および責任の理論（過失を含むがこれらに限定されない）に起因する Sophos のライセンシーに対する総責任は、いかなる場合も負わないものとします。(i) ライセンシーが支払った料金および (ii) Sophos の製品の定価のうち、いずれか低い方を超過します。

7.4 Sophos は、(i) 過失に起因する死亡または人身傷害、(ii) 詐欺的な虚偽表示、または (iii) 該当する法律で除外または制限できない範囲におけるその他の責任を制限または除外しません

8. 製品の変更

第4条および第11条に規定されている場合、ライセンシーはソフトウェア・アップデートを受け取る権利があり、ライセンス製品を継続的に使用する条件として、ソフトウェア・アップデートのインストールまたはインストールを要求される場合があります。ライセンシーは、Sophos が製品、製品バージョン、製品機能、製品サポート、製品メンテナンス、また、需要の変化やセキュリティおよびテクノロジーの強化など、理由により、サードパーティ製品（オペレーティングシステムおよびプラットフォームを含むが、これらに限定されない）のサポートを随時提供します。ライセンシーは、インターネットを通じて、ライセンス製品の更新またはアップグレードを自動的に受け取ることに同意するものとします。Sophos は、ライセンス製品の動作にアップデートまたはアップグレードが影響を与える場合、その原因がライセンス契約者の機器またはデバイスでアップデートまたはアップグレードがサポートされていない場合、責任を負いません。ライセンシーは、Sophos に連絡することにより、特定の条件下でいつでも同意を取り消すことができます。

Sophos は、コア製品機能の予定されている製品中止、ライセンシーによる製品、製品メンテナンス、または製品サポートのライセンスについて、合理的な事前通知を行います。または、以下のサイトで、各中止予定日をメールまたは公開することにより、第三者製品（以下「中止」といいます）をライセンシーにサポートします。<https://www.sophos.com/ja-jp/support>。

ライセンシーは、ライセンス製品を購入する前に、<https://www.sophos.com/ja-jp/support> で公開されている該当する Sophos の退職予定表を確認することはライセンシーの単独責任であることを認め、これに同意するものとします。Sophos は、適用法で別途規定されている場合を除き、中止の対象となる製品またはサービスに対して支払われた料金の払い戻しは行いません。Sophos は、単独の裁量により、製品、サービス、または管理プラットフォームを、実質的に同等の機能を持つ製品、サービス、または管理プラットフォームとの中止の対象とする製品、サービス、または管理プラットフォームに置き換えることができます。Sophos では、ライセンス契約者は常に最新バージョンの製品またはサードパーティ製品を使用することを推奨しています。

9.

本製品は、サードパーティから Sophos にライセンス供与されているソフトウェアまたはその他の技術を使用して動作またはインターフェイスすることができます。ライセンシーは、（a）本使用許諾契約に従って当該第三者のソフトウェアを使用すること、（b）第三者ライセンサーが、かかる第三者のソフトウェアまたは製品自体に関して、明示的または黙示的にかかわらず、ライセンシーに対していかなる種類の保証、条件、企業または表明も行わないことに同意するものとします。

（c）本ライセンス契約またはライセンシーによるサードパーティ製ソフトウェアの使用の結果として、第三者ライセンサーがライセンシーに義務または責任を負わないこと。（d）サードパーティライセンサーは本ライセンス契約の受益者であり、サードパーティ製ソフトウェアに関する権利を保護するために必要な範囲で、本契約の条項および条件を適用することができる。また、（e）当該第三者のソフトウェアは、ライセンシーに追加の権利を付与するライセンス条件、または本使用許諾契約書に規定されている条件を超えて、当該素材に関して追加の制限を含むライセンス条件に基づいてライセンス供与されることがあります。また、このような追加ライセンスの権利および制限については、該当するマニュアル、関連する Sophos Web ページ、または製品自体に記載またはリンクされています。疑義を避けるため、かかる追加の権利および制限は、単独でサードパーティソフトウェアに適用されます。かかるサードパーティライセンスのいかなる条項も、本ライセンス契約の条項および条件に従ってライセンシーによるライセンス製品の使用に影響を与えることはありません。

ドキュメントに、ライセンス製品に Oracle Corporation（以下「Oracle」）の Java ソフトウェア（以下「Java」）が含まれていることが示されている場合、ライセンス製品の一部として Java

を使用するには、Oracle から次の追加の必要条件が適用されます。商用機能を商業目的または生産目的で使用するには、Oracle とは別のライセンスが必要です。「商用機能」とは、<http://www.oracle.com/technetwork/java/javase/documentation/index.html> からアクセス可能な Java SE ドキュメントの表 1-1（Java SE 製品エディションの商用機能）に記載されている機能を意味します。

ライセンス製品が Sophos Central Wireless の場合

https://maps.google.com/help/terms_maps.html<https://www.google.com/policies/privacy/>、ライセンス製品の使用には Google マップ /Google Earth 追加サービス規約（Google プライバシーポリシーを含む）が適用されます。

10. 政府の権利、政府の免除の非放棄

10.1 ライセンシーが米国政府機関またはその他の機関である場合、ライセンス製品およびドキュメントは商用コンピュータソフトウェアおよび商用コンピュータソフトウェアのドキュメントであり、それらの使用、複製、開示は、FAR 12.212 または DFARS 227.7202-3 に従って本ライセンス契約の条項に従うものとします。改正された場合、または米国の州または地方自治体から免除されている機関の同等の規定。本ライセンス契約のその他の条項または変更は、政府機関およびユーザーに適用される場合があり、<https://www.sophos.com/en-us/legal/addendum-for-government-licensees-or-users.aspx> で入手可能な政府ライセンス契約者またはユーザー向けの関連 EULA 補遺に記載されています。

10.2 ライセンシーが連邦、州、またはその他の政府機関、組織、機関、機関、または細分区域である場合、ここに記載されている責任およびライセンシーの補償義務の制限は、適用法で許可されている方法および範囲においてのみ適用され、ライセンシーの憲法、法定、またはその他の免疫性（存在する場合）。

11. 輸出管理、贈収賄防止、および適用法の遵守

11.1 ライセンシーは、制裁および輸出規制に関する法律に従ってのみ本製品を使用、アクセス、開示、輸送することについて、全責任を負います

。11.2 ライセンシーは、ライセンシーまたはユーザーに対して、または、ライセンシーまたはユーザーが所有または管理している、または所有または管理している当事者は、（i）経済的または金融的な制裁または禁輸措置の対象となる国または地域の法律に通常居住しておらず、その国または地域に所在しておらず、またはその地域に組織されていません。または、欧州連合、英国、または米国によって施行される。（ii）欧州連合金融制裁の対象となる個人、グループ、および事業体の統合リストに記載されている個人または事業体。米国財務省の特別指定国民リストおよびブロック対象者リストまたは外国制裁 Evaders リスト、米国商務省の拒否者リストまたは法人リスト、または欧州連合、英国、または米国が管理するその他の制裁または制限対象者リスト。または（iii）その他の制裁および輸出管理法の対象または対象となるもの。さらにライセンシーは、製品（またはその直接的な製品）からいかなる国、地域にも、直接的または間接的に製品を輸出、再輸出、譲渡、またはその他の方法で利用可能にしないことを証明します。（a）製品、（b）製品（またはその直接的な製品）から得られるデータ、情報、ソフトウェアプログラム、または材料。または、この条項に記載されている人物、または制裁および輸出管理法に違反しているか、またはこれらの法律で禁止されている目的のために、拡散に関連する最終使用を含みます。

11.3 ライセンシーは、Sophos がかかるアップデート、アップグレード、またはサービスの提供が制裁および輸出管理法に違反する可能性があるかと確信している製品に関連するアップデート、アップグレード、またはサービスを提供する義務がないことに同意するものとします。

11.4 詳細については、<https://www.sophos.com/en-us/legal/export.aspx> を参照してください。

11.5 各当事者は、本使用許諾契約の締結において、当事者およびその役員、従業員、代理人、代理人、請負業者、仲介者、またはその代理として行動するその他の個人または団体が、直接的または間接的に、いかなる措置も取っていないことを保証するものとします。この行為は、(i) 英国贈収賄法 2010、(ii) 米国海外腐敗行為防止法 1977、(iii) その他の適用される贈収賄防止法または規制に違反します。

11.6 ライセンシーは、本製品の使用および所有が、他のすべての適用法および規制に準拠していることを保証するものとします。特に、ライセンシーは、通信を傍受、アクセス、監視、ログ、店舗、転送、輸出、ブロックアクセス、または削除する前に、適用法の下で個人に通知および/または同意を得る必要があることを認め、これに同意するものとします。ライセンシーは、このような法律の遵守について単独で責任を負います。

11.7 ライセンシーによる第 11 条の違反または違反の疑いがある場合、救済できない重大な違反となり、Sophos はライセンシーに通知することなく、直ちに本使用許諾契約を終了する権利を有します。さらに、ライセンシーは（適用法で認められている範囲において、ライセンシーの憲法、法定の権利放棄を伴わずに）、またはその他の免疫性（該当する場合）ライセンシーの第 11 条の違反に起因または関連して Sophos が被った請求、処理、損失、賠償責任、費用または損害から Sophos を免責し、損害から保護すること。

12. 終了

12.1 第 15.9.3 条に従い、以下の場合、本使用許諾契約およびその下のライセンシーの権利は直ちに終了します。(i) ライセンシーは、合意された支払い条件に従って、Sophos またはパートナー（該当する場合）に料金を支払わないこと。または (ii) Sophos がライセンシーに提供された製品およびパッケージについて関連パートナーから支払いを受けない場合、または (iii) ライセンシーが本ライセンス契約の条項に違反した場合。または (iv) ライセンシーが不用になった場合に、支払いがすでに全額受領されている永久ベースでライセンス供与された製品の場合を除きます。

12.2 第 12.5 項に従い、ライセンシーは、該当するライセンス製品およびドキュメントおよびそのすべてのコピーをアンインストールして破棄することにより、該当するライセンス製品のライセンスをいつでも終了することができます。

12.3 本ライセンス契約の終了日から 1 か月以内、または該当する製品条件の終了日から 1 か月以内に、ライセンシーは Sophos の要請に応じて、該当するライセンス製品およびマニュアルのすべての部分的および完全なコピーの破棄に関する書面による証明書を Sophos に提供するものとします。暗号化製品の場合、ライセンシーは、本製品をアンインストールして破棄する前に、暗号化されたすべてのドライブとデータを復号化するものとします。

12.4 ライセンシーが本製品のライセンシーのライセンスを更新しない限り、ライセンシーの本製品の使用权およびアクセス権は、該当する製品期間または本ライセンス契約（いずれか早い方）の満了時に自動的に終了します。

12.5 本契約に明示的に規定されている場合を除き、支払いまたは支払いが行われた料金は、法律で認められている範囲内で払い戻しはできません。

13. 機密性およびデータ保護

13.1 Sophos およびライセンシーは、本使用許諾契約に基づき、または本使用許諾契約に関連して、相手方当事者およびその使用許諾者にとって秘密で貴重な機密情報を受領またはアクセスすることができます。受領者は、開示当事者の書面による事前の同意なしに、相手方当事者の機密情報を第三者に使用、通信、または開示する権利を有しません。受領者は、同様の機密情報の機密性を保護するために使用するのと同じ程度の注意を払うものとし（ただし、合理的な注意を払う以上のことはありません）。

13.2 ライセンス製品（アップデートまたはアップグレードを含む）は、次のいずれかを行うことができます。（i）ライセンス契約者のデバイスが Sophos のサーバーと自動的に通信して、製品の説明に記載されている機能を提供したり、導入時に新機能を提供したり、使用状況の指標を記録したりすること。（ii）ライセンス契約者のデバイスに保存されている設定やデータに影響を与える。および（iii）[当社のプライバシー通知に記載されているとおりに個人情報を収集](#)します。ライセンシーは、Sophos がメンテナンスおよびテクニカルサポートを提供し、以下の種類の情報を収集するために、製品と直接かつリモートで通信することができることを認め、これに同意するものとし（i）ライセンシーが使用する製品、製品バージョン、製品の機能およびオペレーティング・システム、（ii）製品が処理する時間、（iii）ライセンシーの顧客識別コードおよび会社名、（iv）上記の情報を返すマシンの IP アドレスおよび / または ID。一部の製品では、Sophos のプライバシー通知に記載されている追加情報の収集が必要になる場合があります。詳細については、次の <https://www.sophos.com/en-us/legal/sophos-group-privacy-notice.aspx>（以下「プライバシー通知」）

13.3 [第 13.2 条](#)に基づいて収集された情報は、（i）製品の提供および本使用許諾契約の履行、（ii）ライセンシーの使用許諾資格の遵守の確認、（iii）製品のパフォーマンスの評価と改善、（iv）統計分析（マルウェア感染率や製品の使用状況など）の準備、（v）開発ロードマップおよび製品ライフサイクル戦略の計画、（vi）ライセンシーが使用する製品に影響を与えるインシデントおよび製品ライフサイクルの変更について、ライセンシーに警告および通知を発行すること。

13.4 Sophos では、ライセンス契約者に次のような識別情報が必要になる場合があります。ただし、（i）テクニカルサポートの提供、（ii）請求、（iii）ライセンス契約者の資格情報およびライセンス資格の確認、（iv）ライセンスの有効期限および更新通知の発行、（v）輸出および制裁管理の目的でのコンプライアンスチェックの実施を目的とした、ライセンシーの連絡先の詳細および（該当する場合）支払い情報に限定されません。（vi）アカウント管理を提供します。ライセンシーは、Sophos の要請に応じて、完全かつ正確な識別情報を Sophos に速やかに提供することに同意するものとし（vii）。

13.5 ライセンシーが、マルウェアのサンプルまたはその他の資料を Sophos に送付して確認することを選択した場合、ライセンシーは、提出前に、規制対象の個人を特定できる情報、健康情報、および支払いカードデータを削除するものとし（viii）。

13.6 ライセンシーは、（i）Sophos の顧客リストにライセンシーの名前とロゴを含めること、および公開することを明示的に許可しています。ただし、ライセンシーは[第 15 条](#)に規定されている消費者ではありません。[8](#)、および（ii）他の Sophos 製品およびサービスに関する情報を提供するために、ライセンス契約者に販促メールを送信します。ライセンシーが本条項に記載された使用について Sophos の許可を与えない場合、ライセンシーは unsubscribe@sophos.com 宛てに電子メールを送信して Sophos に通知し、付与されない許可を指定するものとし（ix）。

13.7 ライセンシーは、Sophos から特定のトランザクションメッセージまたは情報メッセージを受

け取ることができます。ライセンシーは、これらの通信がライセンシーによる本製品の使用の一部であること、およびライセンシーがこれらの通信の受信をオプトアウトできないことを理解し、これに同意するものとします。

14.一般（General）：

14.1 ライセンシーが本製品を購入した可能性のあるパートナーは、Sophos によってその使用人または代理人として任命されません。かかる者は、明示的または黙示的にかかわらず、いかなる契約を締結したり、表明を提供したりする権限を有しません。ライセンシーまたはサードパーティに対する保証、または Sophos に代わって本ライセンス契約を翻訳または変更すること、または Sophos をいかなる方法でも拘束すること。

14.2 ライセンシーは、Sophos の製品または事業に関するアイデア、提案、概念、提案を Sophos に提供する義務を負いません（「フィードバック」）。ただし、ライセンシーが Sophos にフィードバックを提供した場合、ライセンシーは Sophos に非独占的、永久的、取消不能、世界的、サブライセンス可能、譲渡可能、ロイヤルティフリーの権利およびライセンスを付与し、販売、製造、使用、販売、市場への提供、販売、輸入、複製、公の表示、送信、配布、変更、公的に実行、実行、変更、その他の方法では、フィードバックを他の資料や製品と組み合わせ、参照、義務、報酬を一切伴わずに、いかなる方法または形式であってもフィードバックの二次的著作物または変更を行うことを含め、いかなる目的のためにも、そのようなフィードバックの全部または一部を利用します。すべてのフィードバックは、ライセンシーに対して機密ではないものとみなされます。ライセンシーは、Sophos に対し、第三者の知的財産権の主張または権利を有する、またはその対象となる理由があるフィードバックを提供してはなりません。

14.3 (i) 自己監査。ライセンシーによる本製品の使用およびライセンシーによる本ライセンス契約への準拠を管理するために、ライセンシーは、Sophos から 10 営業日前に書面で通知された時点で自己監査を実施し、本製品を利用するユーザー、コンピュータ、サーバー、またはその他の該当ユニットの数を計算することに同意するものとします。ライセンシーの自己監査により、ライセンシーの実際の使用がライセンスの権利書を超えていることが判明した場合、ライセンシーは Sophos またはその優先パートナーから必要な追加ライセンスを調達するものとします。(ii) 正式な監査。ライセンシーが Sophos からの要請に応じて自己監査を実施しない場合、または Sophos がその自己監査の結果を疑う理由がある場合は、事前にライセンシーに書面で通知することにより、ライセンシーは、Sophos または Sophos が任命した独立した公認会計士が、通常の営業時間内にライセンシーの施設にアクセスし、ライセンシーの会計帳簿および記録を検査して、検査、監査を行うことを許可するものとします。本ライセンス契約に基づくライセンシーの義務の方法および履行の確認または監視（適用されるすべてのライセンス料金の支払いを含みますが、これに限定されません）。かかる監査は、ライセンシーの業務の中断を最小限に抑えるものとします。Sophos は、1 暦年につき 1 回のみこの権利を行使できるものとします。監査の結果、ライセンシーが Sophos に未払いの料金を支払っていることが判明した場合、ライセンシーは請求日から 30 日以内に Sophos またはパートナー（該当する場合）に請求され、その支払いはライセンシーが支払った料金との間の不足分に相当する金額となります。支払い額が支払い予定の料金の 5% を超えた場合、または監査により本ライセンス契約に基づくライセンス制限の違反が明らかになった場合、Sophos のその他の権利および救済策を損なうことなく、ライセンシーは Sophos の監査実施にかかる妥当な費用を支払うものとします。

14.4 Sophos は、独自の裁量により、本契約に基づく権利または義務を譲渡、革新、下請け、またはその他の方法で移転することができます。

14.5 Sophos は、ライセンシーに通知すること <https://www.sophos.com/en-us/legal> により、本使用許諾契約書および/またはここに記載されている文書およびポリシーの条項および条件を随時修正することができます。これには、改訂された条項をウェブサイトのおよび/またはその場所に掲載することが含まれますが、これに限定されません。このような修正された条項は、かかる変更の日付から有効となるライセンシーに拘束されるものとします。疑義を避けるため、このような修正された条項は、製品自体に組み込まれているか、または同梱されている可能性のある以前のバージョンのライセンス契約に優先します。

14.6 いずれかの当事者が本ライセンス契約の特定の条項または条件を行使しなかった場合でも、本契約に基づく権利の放棄とはみなされません。

14.7 本ライセンス契約のいずれかの部分の違法性、無効性、または強制力が、残りの部分の合法性、有効性、または強制力に影響を及ぼすことはありません。

14.8 ライセンシーと Sophos が、本製品のライセンスおよび使用に関する別の書面による契約に署名した場合、かかる署名済み契約の条件は、本使用許諾契約の矛盾する条件よりも優先されるものとします。それ以外の場合、本使用許諾契約、本契約書に記載されているスケジュール、および文書およびポリシーは、本製品の使用許諾および使用に関する当事者間の完全な合意を構成し、本製品に関するその他の口頭または書面によるコミュニケーション、契約または表明に優先します。口頭または書面によるコミュニケーション、契約、または表明が不正に行われた場合を除きます。

14.9 本使用許諾契約書の英語版と翻訳版との間に矛盾がある場合は、英語版が優先されます。

14.10 [第9条\(d\)に従い](#)、本ライセンス契約の当事者ではない者は、本ライセンス契約の条項または条件を執行する権利を有しません。また、本ライセンス契約の当事者は、本ライセンス契約によって第三者の権利が作成されることを意図していません。

14.11 準拠法。ライセンスを購入した Sophos の子会社が以下の場所にある場合：

米国、カナダ、中南米、本ライセンス契約、ライセンシーと Sophos の関係、また、非契約紛争または請求を含むがこれらに限定されない、本契約に起因または関連して発生する紛争または請求は、抵触法の原則にかかわらず、マサチューセッツ州の法律に準拠し、これに従って解釈されるものとします。両当事者は、本使用許諾契約に起因または関連して訴訟が発生した場合、陪審裁判の権利を放棄するものとします。 および

その他の国、本使用許諾契約、および契約上の紛争または請求を含むがこれらに関連して発生する紛争または請求は、抵触法の原則にかかわらず、イングランドおよびウェールズの法律に準拠し、解釈されるものとします。

本使用許諾契約のいかなる条項も、消費者の居住国に適用される消費者保護法に基づく手続きまたは利益のための消費者の権利を制限するものではありません。

両当事者は、国際物品売買契約に関する国連条約（CISG、Vienna、1980）が本使用許諾契約、または本使用許諾契約に起因する紛争または取引に適用されないことに同意するものとします。

14.12 管轄区域。ライセンスを購入した Sophos の子会社が以下の場所にある場合：

米国、カナダ、または中南米の米国マサチューセッツ州連邦の連邦および州裁判所は、本使用許諾契約に基づいて、または関連して発生する可能性のある紛争または請求を決定する独占的な管轄権を有します。 および

その他の国では、英国およびウェールズの裁判所は、本使用許諾契約に基づいて、または関連して発生する可能性のある紛争または請求を決定する独占的な管轄権を有します。

14.13 第 14.11 項のいかなる条項も、Sophos が知的財産権を保護するために必要と判断した管轄裁判所において、Sophos の訴訟を開始する権利を制限しないものとします。(ii) 機密情報を保護するため、(iii) 支払期限を過ぎた場合には、その効力を回復するためです。

14.14 Sophos への通知または本ライセンス契約に関する質問は、法務部、Sophos Limited、The Pentagon、Abingdon Science Park、Abingdon、OX14 3YP、英国に宛てて、legalnotices@sophos.com にコピーしてください。

14.15 次の条項は、本ライセンス契約の終了または満了後も存続するものとします。[2](#)、[6](#)、[7](#)、[11](#)、[12.3](#)、[13.1](#)、[14](#)、[15.2.5](#)、[15.6.5](#)、および [15.6.6](#)。

14.16 不可抗力。Sophos が、神、ハリケーン、戦争、火事、暴動、地震、テロの行為による本使用許諾契約の条項を遵守しなかった場合 また、公敵の行為、政府機関の行為（適用される規範および規制への準拠を除く）、またはその他の不可抗力事象は、本ライセンス契約の違反とは見なされません。

15.追加の利用規約。

本ライセンス契約の最初の部分には、すべての製品に適用される一般的な契約条件が含まれます。以下の[第 15 条](#)の追加条項は、各セクションで参照されている製品にのみ適用されます。

15.1 Sophos からの直接購入。 本条項は、ライセンシーが本パートナーを通じてではなく、Sophos から直接製品を購入した場合にのみ適用されます。

15.1.1 すべての製品は、該当する Sophos サイトから ICC Incoterms 2010 Ex Works を提供されます。したがって、ライセンシーは納入費、輸出許可証、輸入許可証、保険料を負担するものとします。

15.1.2 料金は、請求書の日付から 30 日以内に、請求書に記載されている支払方法を使用して、通貨で全額支払うものとします。

15.1.3 明示的に明記されていない限り、この料金は付加価値税およびその他の連邦、州、地方自治体、その他の政府税、関税、免許、手数料、消費税または関税に含まれません。

15.1.4 請求書は、期日までに送金されなかった金額に対して利息を支払うことを提供する場合があります。

15.2 ハードウェア製品。 この条項は、ハードウェア製品にのみ適用されます。

15.2.1 Sophos は、下記の[第 15.6 項](#)（該当する場合）に記載されている無料トライアルの期限が切れるまでハードウェアの権利を保持し、ライセンシーは必要に応じて Sophos またはパートナーにハードウェア料金を支払い、Sophos はハードウェア料金を全額受領します。本条項に従ってハードウェアの所有権がライセンシーに譲渡されるまでは、ライセンシーはハードウェアを無償とし、すべての請求、所有権、および保証を明確にすることに同意するものとします。また、ライセンシ

一による、ハードウェアに対する請求、留置権、または拘束性を作成するための自発的または不随意のいずれかの行為は無効となります。ライセンシーは、ライセンス製品がインストールされているハードウェアまたはメディア（該当する場合）のみを所有します。ライセンシーは、ライセンス製品自体を所有していません。

15.2.2 ライセンシーが支払いを怠った場合、または Sophos がハードウェアの料金を受け取っていない場合、ライセンシーは、Sophos が指定した返却場所にハードウェアを安全かつ適切に梱包し、運送（およびライセンシーのオプションで保険）を前払いして返却するものとします。ライセンシーが指定された場所に速やかにハードウェアを返却しなかった場合、書面による通知により、Sophos は通常の営業時間内にライセンシーの施設にハードウェアを再所有する権利を有します。

15.2.3 ハードウェアをライセンシーに発送すると、損失のリスクがライセンシーに移転する。本ハードウェアをカバーする保険がある場合は、ライセンシーが単独で責任を負うものとします。

15.2.4 ライセンシーは、本ハードウェアがライセンス製品の配布および操作の媒体としてのみ本契約に基づいて販売されていることを認め、書面で両当事者が同意しない限り、Sophos のオプションで新品または再生品のハードウェアを提供することができます。

15.2.5 ライセンシーは、電気電子機器廃棄物に関する EC 指令（2002/96/EC）（以下「WEEE」）および電気電子機器における特定有害物質の使用制限（2002/95/EC）（以下「RoHS」）（以下「RoHS」）（以下「修正済み」）を含むがこれらに限定されない、廃棄物、健康、安全に関する適用される政府規制を遵守する責任を負うものとします。

15.2.6 ソフォスでは、ハードウェア保証ポリシー（<https://www.sophos.com/en-us/legal>）に記載されているハードウェアの限定保証を提供しています。

15.3 Sophos Central およびその他のクラウド製品（総称して「クラウド製品」）。この句は Sophos Cloud 製品にのみ適用されます。

15.3.1 ライセンシーは、（i）違法、ポルノ、猥褻、猥褻、嫌がらせ、人種差別的または民族的に攻撃的、有害、脅迫的、差別的または中傷的であるコンテンツを Sophos クラウド製品に保存したり、送信したりしないものとします。（ii）違法行為を促進または促進し、（iii）第三者の知的財産権を侵害するものとします。または（iv）その他の不適切な行為（「禁止されたコンテンツ」）。

15.3.2 ライセンシーは、Sophos がライセンシーによって保存または送信されたコンテンツを管理しておらず、そのようなコンテンツを監視しておらず、それに応じて単なるコンジットとして機能することを認めている。ソフォスは、禁止コンテンツであることが合理的に疑われる場合、事前に予告なく、ソフォスクラウド製品から直ちに当該コンテンツを削除する権利を留保します。ライセンシーは、（適用法で許可されている範囲内で、ライセンシーの憲法、法定、その他の免疫を放棄しない限り）ライセンシーのコンテンツに関連する第三者の行為または請求の結果生じるすべての損害、損失および費用について、Sophos を免責し、免責するものとします。ライセンシーは、ライセンシーの製品、クラウド製品、およびサポートアカウントの下で行われるすべての活動（ライセンシーがユーザーに付与する権利および特権、ならびにユーザーが行った活動または決定を含む）について、単独で責任を負うものとします。

15.3.3 本製品またはクラウド製品は、第三者の Web サイト、プラットフォーム、コンテンツ、製品、サービス、または情報（以下「第三者サービス」）へのアクセスまたはリンクを可能にする場

合があります。サードパーティサービスは、本製品またはクラウド製品の一部ではなく、Sophos はサードパーティサービスを管理および責任を負いません。ライセンシーは、以下について単独で責任を負います (a) 第三者サービスのアクセスおよび使用に関する条件を取得し、遵守すること。これには、第三者サービスのプロバイダによって課された別途料金または料金が含まれます。また、(b) 第三者サービスを適切に設定すること。Sophos は、ライセンシーによるサードパーティサービスの使用または依存の結果として製品機能に影響を与えることを含め、ライセンシーによるサードパーティサービスのアクセスまたは使用に起因または関連する一切の責任および責任を負いません。

15.3.4 Sophos Cloud Products は、規制対象のヘルスカードデータや支払いカードデータの保存を目的として設計されていません。ライセンシーは、**Sophos Cloud Products** と別途書面による契約を締結した場合にのみ、当該情報を **Sophos Cloud Products** 経由で保存または送信することができます。

15.3.5 ライセンス契約者は、本製品の契約期間が終了または満了する前に、(i) サーバーおよびコンピュータからすべての製品設定を削除し、(ii) **Sophos** ネットワークからカスタム設定、ソフトウェア、およびデータをすべて削除する必要があります。特定の製品について、ソフォスは要求に応じて、事前に書面により同意された妥当な手数料と引き換えに、データをダウンロードおよび返却することができます。適用法に従い、**Sophos** は、当該終了日または有効期限日以降に削除されなかったデータを削除する権利を留保します。

15.4 Sophos ネットワークセキュリティ製品。この句は、**Sophos Firewall**、**Sophos Firewall Manager**、**Sophos iView**、**Sophos UTM** 製品にのみ適用されます。

15.4.1 ライセンシーは、インストール中に対象コンピュータのハードディスクを完全に消去する必要があることを認め、これに同意するものとします。これには、対象コンピュータに常駐するオペレーティングシステムも含まれますが、これに限定されません。上記の製品をインストールすることにより、ライセンシーは、当該製品をインストールするコンピュータに貴重なデータが含まれていないこと、ライセンシーに損害を与える損失がないこと、および[第 15.8 条](#)に従い、**Sophos** はライセンシーの不履行に関連するいかなる損失に対しても責任を明確に負わないことに明示的に同意するものとします。

15.5 従業員個人使用。

15.5.1 **Sophos** の書面による事前の同意がない限り、従業員による製品の個人的な使用は許可されません。**Sophos** が本製品の個人的な使用を許可することに同意した場合、かかる使用は本使用許諾契約の条件に従うものとし、かかる個人的な使用を含むライセンシーの合計使用量がライセンス使用資格を超えないようにしなければなりません。

15.5.2 **Sophos** は、**Sophos** の単独裁量により、**Sophos Home**、**Sophos Hitman**、または **Sophos Hitman Pro**（それぞれ「個人使用製品」）をライセンシーの従業員が個人的に使用できるようにすることができます。ライセンス契約者は追加費用を支払う必要はありません。このような使用は、個人使用製品に付随する諸条件に従うものとします。

15.5.3 ライセンシーは、従業員が本使用許諾契約の条件を認識し、遵守していることを確認するものとし、適用法で許可されている範囲において、ライセンシーは、本製品の使用に関する従業員の行為および不作為について責任を負うものとします。

15.6 無料トライアル、修正プログラム、ホームユース、テクニカルプレビュー、ベータテスト、

早期アクセスプログラム、無料ツール。

15.6.1 Sophos がライセンシーに市販製品（以下「無料トライアル」）の無料トライアルを許可している場合、ライセンシーは、最大 **30** 日間、ライセンシー自身の内部情報セキュリティの目的でのみ、本製品を無償で評価に使用することができます。または、**Sophos** が独自の判断で書面で指定したその他の期間（「試用期間」）。ライセンシーが本製品を購入しない場合、本製品を使用する権利は、本トライアル期間の満了後直ちに終了します。

15.6.2 フリートライアルがハードウェアに関連している場合、ライセンシーは、試用期間の満了時に運送（およびライセンシーのオプションで保険）を前払いして、安全かつ適切に梱包された **Sophos** が示す返却場所にハードウェアを返却する必要があります。ライセンシーは、返却前にライセンシーのすべてのデータをハードウェアから削除する責任を負うものとします。ライセンス契約者が試用期間の終了時にハードウェアを返却しなかった場合、**Sophos** は請求書を発行し、ライセンス契約者はハードウェアを定価で支払うものとします。

15.6.3 Sophos は、**Sophos** 独自の判断により、特定の製品を個人的に使用できるようにすることができます（「ホームユースライセンス」）。お客様は、個人的な非営利目的ではなく、家庭用使用ライセンスで提供された製品のみを使用することができます。

15.6.4 Sophos では、他の製品と関連して使用できるツールを無料で提供しています（「無料ツール」）。このようなフリーツールは、関連するマニュアルで特定されている **Sophos** で許可されている明示的な目的にのみ使用できます。フリーツールに適用される製品条件は、**Sophos** が指定した期間、または (i) **Sophos** がフリーツールを撤回するか、(ii) **Sophos** がライセンシーにフリーツールの使用を許可しないことを通知するまで継続するものとします。無料ツールには、メンテナンスやテクニカルサポートは含まれていません。また、無償ツールには含まれていません。

15.6.5 Sophos が、初期アクセスプログラム（「プレビュー製品」）の一環として、技術レビューまたはベータテストの目的でライセンシーに製品を提供した場合、ライセンシーは、**Sophos** が指定した期間（「テスト期間」）に限り、プレビュー製品を評価目的として使用することができます。ライセンシーは、本ソフトウェアおよび/または関連ドキュメントの **readme** ファイルに指定されている条件に従って本プレビュー製品をテストし、テストデータおよびその他のフィードバックを第 **14.2** 項に規定されているとおりに **Sophos** に収集および報告するものとします。**Consumer Preview Products** を除き、**Preview Product** は **Sophos** によって明示的に承認されていない限り、本番環境以外のテスト環境でのみ使用する必要があります。ライセンシーは、本プレビュー製品を使用する権利は、テスト期間の終了時に終了するものとします。**Sophos** は、プレビュー製品の商用バージョンをリリースすること、またはプレビュー製品と同じまたは類似の機能を含む商用バージョンを保証しません。**Preview** 製品およびそれに付随するドキュメントは、第 **13.1** 条に規定されている **Sophos** の機密情報と見なされます。

15.6.6 第 5 条（「ライセンス製品の保証、補償」）は、無料トライアル製品、修正プログラム、家庭用使用、無料ツール、およびプレビュー製品には適用されません。無料の試用製品、修正プログラム、家庭用ツール、無料のツール、プレビュー製品は、保証や救済なしで「現状のまま」提供されます。

15.6.7 第 7.2 項および 7.3 項は、フリートライアル製品、修正プログラム、フリーツール、およびプレビュー製品には適用されません。本使用許諾契約に含まれる制限、除外、免責、またはその他の条項が、管轄裁判所によって何らかの理由で無効とされた場合、**Sophos** は、その結果、無料トライアル、修正、無料ツールに関連する損失または損害について責任を負います。または、法的に制限される可能性のある製品をプレビューする場合、契約、不法行為、またはその他の方法による

責任は、英ポンド（£ 100）または現地通貨相当額を超えないものとします。

15.7 特定の製品に対するサポートサービスの例外 -一部の製品は、ライセンシーが適用料金を支払い次第、特定の状況において延長サポートの対象となる場合があります。サポート対象製品のリストと、延長サポートの利用に関する詳細については、<https://community.sophos.com/kb/en-us/134968> を参照してください。

15.8 消費者。ライセンシーがコンシューマーの場合、以下の条項 15.8 および [15.9](#) が適用されます。

このセクションをよくお読みください。Sophos が提供するコンシューマ製品の使用に関して、特定の重要な用語に関する情報が含まれています。また、これらの製品に関するお客様の法的権利についても詳しく説明します。

15.8.1 ライセンシーは、Sophos によって適切と指定され、消費者が使用できる製品のみを使用することが許可されています。

15.8.2 ライセンシーは、少なくとも過半数の年齢に達しているか、親または保護者の同意と監督の下で行動している場合のみ、Sophos コンシューマ製品を購入することができます。

15.8.3 ライセンシーは、本製品がライセンシーの個々の要件を満たすように開発されていないこと、および本ドキュメントに記載されている本製品の設備および機能がライセンシーの要件を満たしていることを保証することはライセンシーの責任であることを認めます。

15.8.4 ライセンシーが製品に何らかの問題を経験した場合：

(i) ライセンシーが製品について質問や苦情をお持ちの場合は、当社のカスタマーサービスチーム (support@sophos-home.zendesk.com) に E メールを送信して Sophos にご連絡ください。

Sophos Consumer Products のテクニカルサポートは、Sophos の標準テクニカルサポートとは別に提供されることに注意してください。ライセンス契約者がコンシューマー製品ごとに利用できるテクニカルサポートオプションについては、製品マニュアルを参照してください。

(ii) ライセンシーが EU の消費者である場合、Sophos は、本ライセンス契約に規定された契約に適合する製品を供給する法的義務を負います。本使用許諾契約書の条項には、ライセンシーが居住する国で利用可能になっているライセンシーの消費者の法的権利に影響を与えるものではありません（該当する場合）。ライセンシーがライセンシーの権利に関する情報を必要とする場合、ライセンシーは、ライセンシーの現地の法律顧問または地域の消費者サポート組織に連絡する必要があります。

15.8.5 消費者向け製品は、家庭および個人での使用のみを目的として提供されています。ライセンシーは、本製品を商業目的、事業目的、または再販売目的で使用することを許可されおらず、法律で認められている範囲において、Sophos は利益の損失、事業の損失、事業の中断、事業機会の損失について一切責任を負いません。

15.8.6 ライセンシーが EU における消費者である場合、[第 7.1 条](#)、[第 7.2 条](#)、および[第 7.3 条](#)

（Sophos の潜在的責任に関する一定の制限事項を詳述）はライセンシーに適用されないものとします。ライセンシーは、[第 15.8 条](#)に詳述されているとおり、追加の権利を消費者として有する場合があります。Sophos は、(i) 本ライセンス契約の違反または (ii) Sophos の過失に起因するライセンシーの損失または損害についてのみ責任を負います。Sophos によるこのような使用許諾契約違反がない場合、ライセンシーによる本製品の使用はライセンシー自身の責任となります。Sophos

は、予測できない損失または損害については一切責任を負いません。漏洩の明らかな結果であった場合、または本ライセンス契約の開始時に両当事者が検討した場合、損失または損害は予測可能です。

Sophos は、違法となるライセンシーに対する責任を一切排除または制限しません。これには、当社の過失または Sophos の従業員、代理人または下請業者の過失に起因する死亡または人身傷害、詐欺または詐欺的な虚偽表示、上記第 [15.8.5 項](#) に要約されている本製品に関するライセンシーの法的権利の違反に対する責任が含まれます。

15.8.7 第 [14.11](#) 条および [14.12](#) 条は、ライセンシーが EU の消費者である場合、代替紛争解決権を含むが、ライセンシーが居住する国で適用される消費者保護法に基づく手続きを取る権利または利益を得る権利を制限しないものとします。

15.9 コンシューマ製品。

15.9.1 ライセンシーの状況：

(a) 製品の代金を支払った場合。または

(b) 他の有料商品、サービス、またはその他のデジタルコンテンツとのバンドルの一部として無料で製品を受領した場合、本製品は、その製品または他の商品、サービス、またはその他のデジタルコンテンツに対して価格を支払った場合を除き、一般に消費者に提供されません。

Sophos は、かかる製品が (i) 目的に合理的に適合することを保証し、(ii) ドキュメントに記載されているように合理的に適合することを保証します。

15.9.2 Sophos が [第 15.9.1 項](#) に違反している場合、Sophos は (i) お客様に多大な不便を与えることなく、妥当な時間内に製品を修理または交換します。または (ii) 製品を妥当な時間内に修理または交換することができず、お客様に多大な不便を与えることなく、製品の妥当な料金の削減を消費者に付与すること。

「Sophos Home Premium」製品のライセンスは、ライセンシーが何らかの理由で、購入日から 30 日以内に本製品を購入したパートナーに返却することができます。

15.9.3 製品の期間が永続的または無期限であり、ライセンシーが消費者である場合、Sophos が本ライセンス契約を終了する権利を有している場合、Sophos は、直ちに終了する重大な根拠がある場合を除き、この権利を行使する前に合理的な通知を行うものとします。

15.9.4 ライセンシーが EU 内の消費者であり、ライセンシーに供給された製品がデバイスまたはその他のデジタルコンテンツに損害を与える場合、いずれの場合も（かかる製品が無償で提供されている場合でも）、Sophos は独自の裁量により、(i) 自分の費用で、消費者に多大な不都合を与えることなく、妥当な時間内に損傷を修理するか、(ii) 消費者に適切な支払いで損害を補償します。

15.9.5 [この第 15.9 条](#) は、本使用許諾契約の他の部分で矛盾する条件がある場合に優先されます（つまり、他の条件を置き換えるために読む必要があります）。

15.9.6 その他の重要な用語

(i) Sophos は、本ライセンス契約に基づく権利および義務を別の組織に譲渡することができます。また、Sophos は、このような場合には常にライセンシーに書面で通知しますが、本ライセンス契約に基づくライセンシーの権利または Sophos の義務には影響しません。

(ii) ライセンシーは、Sophos が書面で同意した場合に限り、本ライセンス契約に基づくライセンシーの権利および義務を他者に譲渡することができます。

(iii) 本ライセンス契約によって締結された契約は、ライセンシーと **Sophos** の間で締結されません。他の人は、その条項を強制する権利を有しません。

(iv) 本使用許諾契約書の各条項は、個別に動作します。いずれかの裁判所または関連機関が、いずれかの法律が違法であると判断した場合、残りの段落は完全な効力を維持します。

(v) **Sophos** がライセンシーが本ライセンス契約に基づくライセンシーの義務を履行しないと主張した場合、または **Sophos** がライセンシーに対する権利を行使しなかった場合、または **Sophos** が履行を遅延した場合、**Sophos** がライセンシーに対する権利を放棄したわけではなく、ライセンシーがこれらの義務を遵守する必要がないことを意味するものでもありません。**Sophos** がライセンシーによるデフォルトを放棄した場合、**Sophos** は書面でのみこれを放棄します。これは、**Sophos** がライセンシーによる後のデフォルトを自動的に放棄することを意味するものではありません。

(vi) **Sophos** は、ライセンシーに通知することにより、本ライセンス契約および/またはここに記載されている文書およびポリシーの条件をいつでも修正することができます。**Sophos** は、製品内の情報通知を含め、ライセンシーがそのような変更注意到注意を払うよう合理的な努力を払います。このような修正された条項は、**15 暦日**以内にライセンシーに拘束されるものとします。ただし、ライセンシーは、[第 12.2 項](#)に従ってライセンシーのライセンスを終了するか、legalnotices@sophos.com で **Sophos** に通知し、**Sophos** とライセンシーの間でその後の書面による契約を締結することにより、修正された条項に同意した場合を除きます。かかる期間内にライセンシーのライセンスを終了しなかった場合、ライセンシーは、通知に含まれるすべての修正を明示的かつ予約なしで受け入れるものとします。これは、当該 **15 暦日**の有効期限が切れた時点で直ちに有効となります。疑義を避けるため、このような修正された条項は、製品自体に組み込まれているか、または同梱されている可能性のある以前のバージョンのライセンス契約に優先します。

15.9.7 仲裁および集団訴訟の放棄

このセクションをよくお読みください。法廷で訴訟を起こす権利を含む、お客様の法的権利に重大な影響を与える可能性があります。

本項 **15.10.7** は、**Sophos**、米国在住者、および米国内で訴訟を開始しようとする者に適用されません。

(i) 連邦仲裁法。ライセンシーおよび **Sophos** は、本ライセンス契約が州間取引に影響を及ぼすこと、および連邦仲裁法がこれらの仲裁条項の解釈および実施を規定することに同意するものとします。[15.19.7 項](#)は、契約、不法行為、法令、詐欺行為、虚偽表示、その他の法的理論に基づくかどうかにかかわらず、当社と当社との関係のあらゆる側面に起因または関連する請求を含むがこれらに限定されない、ライセンシーと **Sophos** 間のあらゆる紛争を広く解釈し、支配することを目的としています。本ライセンス契約または事前契約（広告に関する請求を含みますが、これに限定されません）の前に発生した請求、および本ライセンス契約の終了後に発生する可能性のある請求。この広範な禁止から除外されている唯一の紛争は、以下に示すように、特定の知的財産および小法廷請求の訴訟です。

(ii) 最初の紛争解決。ほとんどの紛争は、仲裁に頼ることなく解決できます。ライセンシーと **Sophos** は、紛争、請求、質問、または不同意を互いに協議して直接解決するために最善の努力を行うことに同意し、誠実な交渉は、いずれかの当事者が訴訟または仲裁を開始する条件となるものとします。この手続きを開始するために、ライセンシーは、<https://secure2.sophos.com/ja-jp/support/contact-support.aspx> のサポートポータル、または法務部、**Sophos Limited**、ペンタゴン、Abingdon Science Park、Abingdon、OX14 3YP、英国から legalnotices@sophos.com へのコピーを介して **Sophos** のサポート部門に連絡することに同意し、紛争とライセンシーの連絡先情報（ライセンス契約者のアカウントを特定するために使用できる情報を含む）についての簡単な書面による説明を提供します。また、**Sophos** は、ライセンス契約者に提供されている最新の情報を使用してライセンス契約者に連絡することもできます。

(iii) バインディングアービトレーション。ライセンシーと Sophos が、上記の初期紛争解決条項で非公式紛争解決が開始されてから 60 日以内に合意済みの解決策に到達しなかった場合、その後、お客様または Sophos は、以下に定める条件に従い、請求を解決する唯一の手段として、拘束力のある仲裁を開始することができます（以下の (v) に記載されている場合を除きます）。具体的には、本ライセンス契約に起因または関連するすべての請求（本ライセンス契約の形成、履行、および違反を含むがこれに限定されない）、両当事者との関係、および/またはライセンシーによる以下へのダウンロード、アクセス権。または使用許諾された製品の使用は最終的に、JAMS によって管理される拘束力のある仲裁によって解決されます。これは、250,000 ドルを超えない請求に対する JAMS 合理化された仲裁手続き規則および 250,000 ドルを超える請求に対する JAMS 包括的仲裁規則および手続きに従います。調停が開始された時点で有効であり、クラスアクションを管理または許可するルールまたは手順は除外されます。

仲裁人は、本ライセンス契約の解釈、適用性、法的強制力、または形成に起因または関連するすべての紛争を解決する独占的な権限を有し、連邦、州、または地方の裁判所または機関ではありません。これには、以下が含まれます。ただし、本ライセンス契約のすべてまたは一部が無効であるか、または無効であるという主張、請求が仲裁の対象であるか、訴訟行為による権利放棄の問題であるかにかかわらず、これらの主張に限定されません。仲裁人は、法律または衡平法に基づく裁判所で利用可能な救済を付与する権限を与えられるものとします。仲裁人の裁定は、両当事者に書面および拘束力を有するものとし、管轄裁判所の判断として入力することができます。

仲裁を開始するには、ライセンシーは以下を行う必要があります。(a) 請求の説明と、お客様が回収しようとする損害の額を含む仲裁の要求を記述します。ライセンシーは、www.jamsadr.com で仲裁要求のコピーを見つけることができます。(B) 仲裁要求のコピーを 3 部送付し、適切な申請料金を JAMS、Beacon Street Suite 2210 Boston、MA 02108-3106 USA に提出します。および

(C) 法務部、Sophos Limited、ペンタゴン、Abingdon Science Park、Abingdon、OX14 3YP、英国で、仲裁要求のコピーを 1 部、legalnotices@sophos.com に送信します。

仲裁の申請料金が訴訟費用を上回る場合には、Sophos は追加費用を支払うものとします。仲裁人が仲裁を非軽薄であると判断した場合、Sophos は仲裁のための実際の申請および仲裁人の料金をすべて支払います。ライセンシーは、仲裁規則および/または適用法が別途定める場合を除き、ライセンシー自身の弁護士費用を負担するものとします。

両当事者は、この強制的な規定がない場合、裁判所に訴え、陪審裁判を受ける権利があることを理解している。さらに、場合によっては、仲裁の費用が訴訟の費用を上回ることがあり、証拠開示の権利は法廷よりも仲裁で制限されることを理解しています。

ライセンシーが米国在住の場合、または米国内で訴訟を開始した場合、仲裁は米国内の都合の良い場所で行われることがあります。米国居住者、米国内で訴訟を開始した者、および Sophos は、仲裁の強制、仲裁手続きの継続、または確認、修正、退去のために、米国マサチューセッツ州の連邦裁判所または州立裁判所の専属管轄権に提出することにさらに同意します。または、仲裁人が入力した裁定の判断を入力します。

(iv) クラスアクションの放棄。両当事者は、両当事者間の紛争の解決は、集団訴訟またはその他の代表的行為としてではなく、個々の能力においてのみ行われることに同意し、両当事者は、クラスに基づいて集団訴訟を提起する権利または救済を求める権利を明示的に放棄するものとします。お客様と Sophos は、それぞれが、お客様またはその個人の能力においてのみ申し立てを行うことができ、目的のクラスまたは代表的な手続きにおける原告またはクラスメンバーとしては申し立てを行わないことに同意します。裁判所または仲裁人が、この段落に記載されている集団訴訟の放棄が何らかの理由で無効または強制不能であると判断した場合、または仲裁が集団単位で続行可能であると判断した場合、その後、上記の仲裁規定は無効とみなされ、その全部が無効となり、両当事者は紛争の仲裁に同意していないものとみなされます。

(v) 例外：知的財産権訴訟および小請求裁判所請求当事者が紛争解決または拘束力のある仲裁によってすべての紛争を解決することを決定した場合でも、当事者は、知的財産権を保護するため

に、州または連邦裁判所または米国特許商標局に訴訟を起こすことができます（「知的財産権」とは、特許、著作権、道徳的権利、商標を意味します。企業秘密、ただしプライバシーや広報権は含まれません）。いずれの当事者も、その裁判所の管轄範囲内で紛争または請求が発生した場合には、小規模な請求裁判所に救済を求めることができます。このような紛争については、ライセンサーと **Sophos** は米国マサチューセッツ州にある連邦裁判所および州裁判所の専属管轄権および裁判地に提出することに同意するものとし、ライセンサーは、郵便による処理のサービスを受諾することにさらに同意し、その他の方法で管轄および会場の防御を放棄するものとし、

(vi) 30 日間の権利をオプトアウトする。ライセンサーは、件名「仲裁および集団訴訟の権利放棄」で legalnotices@sophos.com にオプトアウトすることを決定した旨の書面による通知を送信することにより、上記に定める仲裁および集団訴訟の権利放棄条項をオプトアウトし、これに拘束されない権利を有します。本通知は、本製品の最初のダウンロード、アクセス、または使用から 30 日以内に送付する必要があります。30 日以内に送付しない場合、お客様は、これらの条項に従って紛争を仲裁するものとし、これらの調停規定をオプトアウトした場合、**Sophos** もこれらの条項に拘束されません。

(vii) このセクションに変更を加えます。**Sophos** は、このセクションの変更について 60 日前に通知します。変更は 60 日目に有効になり、60 日目以降に発生した請求にのみ前向きに適用されます。裁判所または仲裁人が、「本項の変更」に関するこのサブセクションが強制力がないか、または有効でないと判断した場合、このサブセクションは、「仲裁およびクラスアクションの権利放棄」の項から分離されるものとし、また、裁判所または仲裁人は、ライセンサーが本製品を最初にダウンロード、アクセス、または使用した後に、第 1 仲裁およびクラスアクション権利放棄（または同様に命名された）条項を適用するものとし、

Sophos エンドユーザー使用許諾契約書 (2021 年 5 月 12 日)